

Information  
02

## 水道管は早目の防寒対策を

### ●防寒対策

▶凍結防止用ヒーターのコンセントを確実に差し込みましょう  
▶長期間留守にする場合は、水抜栓を使い水道管の水を抜きましょう  
▶メーターボックス内は、メーター保温材や発泡スチロールで、凍結を防止しましょう  
※メーター保温材は、水道事業所・各総合支所窓口で無料配布しています。



水抜栓



メーター保温材

### ●凍結応急手当

▶凍ったところにタオルなどをかぶせて、ぬるま湯をかけてください(熱湯は蛇口などを破裂させる恐れがあるので、避けてください)  
▶蛇口が破裂したときは、水抜栓を閉めて、お近くの給水工事指定店に修理を依頼してください。水抜栓の場所が分からないときは、破損箇所にタオルを巻きつけて、給水工事指定店に修理を依頼してください(修理費用は、全て自己負担となります)



### 【問い合わせ】

▶水道事業所水道管理課(業務係) ☎0220(52)3311  
▶水道お客様センター ☎0120(023)151

募集職種	採用予定人員	受験資格
看護師	15人程度	(免許保有者)昭和42年4月2日以降生まれ (免許取得見込者)昭和52年4月2日以降生まれで、平成29年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みであること ※長期勤続によるキャリア形成の観点から応募資格に年齢制限を設けています
薬剤師	1人程度	薬剤師の免許を持っている、または平成29年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みであること
管理栄養士	1人程度	管理栄養士の免許を持ち、病院または老健施設などで、栄養管理計画書作成等の実務経験があること
理学療法士	1人程度	理学療法士の免許を持っていること
臨床工学技士	1人程度	臨床工学技士の免許を持っている、または平成29年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みであること
医療情報技士	2人程度	病院での情報システム等の開発、管理、運用などの実務経験が1年以上あること

※採用予定人員は、現時点での予定で今後変更になることがあります。  
※採用は平成29年4月1日(免許取得見込みの人は5月1日)の予定です。

試験日程など	
試験日	1月29日(日) 午前9時~
会場	登米市民病院内
試験内容	小論文試験(1時間)、 人物試験、健康診断、 資格調査
合格発表	2月10日(金)市ホームページに受験番号を 掲示し、郵送でも 通知します。

【受験申し込み】  
申込書は、平日の午前8時30分から午後5時15分まで医療局総務課で1月4日(水)から配布します。  
郵便で請求する場合は、封筒の表に「応募職種名」「採用試験申込書請求」双方を朱書きし、宛先を明記し120円切手を貼った返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください。詳細は、市ホームページに掲載します。  
【受付期間】1月4日(水)~1月18日(水)  
※平日の午前8時30分~午後5時15分(郵送の場合は受付期間中の消印のあるものに限ります)  
【申し込み・問い合わせ】  
医療局経営管理部総務課(人事係)  
〒987-0511  
宮城県登米市迫町佐沼字下田中25  
(登米市民病院内)  
☎0220(44)4795

Information  
03

## 医療局職員を募集します



動画はシティプロモーションウェブサイト(<http://tome-pr.jp>)、動画投稿サイト「YouTube」で公開。「登米無双」で検索してご覧ください。



登米市シティプロモーションロゴマークは、市民などによる投票の結果で決定しました。「登米市をイメージしやすい」などの意見が寄せられています。

Information  
01

## ロゴマーク、動画完成し、本市の魅力を発信



東京で全国に向けてPRしました。



動画出演者が感想を話しました。



金子さん、市民が迫心の演技を披露。

本市シティプロモーションロゴマークとPR動画の完成披露発表会は11月29日、東京都渋谷区の恵比寿イーストギャラリーと登米祝祭劇場で開催されました。  
ロゴマークは、本市の豊富な水資源、美しい緑の大地、黄金色に輝く稲穂が描かれています。広大で肥沃な登米耕土の魅力と、そこで伸び伸びとたくましく生きる人々の活力をイメージしてデザインされています。  
動画は「Go!Hatto、登米無双」と名づけられ、郷土料理はつとを御法度にしよう」と企てる謎の集団に、トメおばあちゃんが立ち向かうストーリー。約50人の市民が動

画に出演しています。  
東京での発表会には、布施孝尚市長、柔道家でタレントの篠原信一さんとトメ役の金子早苗さんが出席。篠原さんは「はつと」を試食し「もちもち、つるつるしていて、とてもおいしい。ぜひ登米市に行ってみよう」と盛り返り、トメ市への協力を誓いました。  
登米祝祭劇場での発表会には、金子早苗さんが訪れ「2カ月ぶりに帰ってきました。登米市の黄金色に輝いた稲穂の風景は忘れられません」と話していました。  
市は、動画やロゴマークを活用し「登米市」の魅力を全国に発信していきます。

### 市民・行政が一体で

演技は初体験で緊張しましたが、金子さんとスタッフの皆さんの協力、よい雰囲気の中で撮影が進みました。動画を見て、市内にはたくさん見所があるとあらためて感じました。気付いていない魅力が眠っていますね。  
登米市の魅力発信は、この動画のように、行政と市民が一体になって進めれば、より効果があると思います。



動画に出演した  
八乙女百合さん

### ◎ロゴマーク・動画を利用できます

・ロゴマークを名刺や封筒などに利用する場合は、許可申請の必要はありません  
・イベントなどで使用する場合は、事前の申請が必要になります(市が構成員となっている場合は不要)  
・動画DVDを貸し出します。イベントや地域行事でご活用ください  
【問い合わせ】企画部企画政策課(移住・定住促進係) ☎0220(23)7331